［理学療法学専攻部門］

【著書】

- 佐藤秀紀（分担執筆）：リハビリテーション辞典，１章-3-(7)「地域リハビリテーションとボランティア」中央法規出版,2009.10.
- 境　隆弘（分担執筆）：理学療法士　臨床診断　フローチャート　各論Ⅰ.運動器疾患・外傷１．肩関節周囲炎の運動障害．52-61，文光堂，2009.5.
- 藪中良彦（分担執筆）：脳性麻痺リハビリテーションガイドライン，第１章 4-3「脳性麻痺の経時的な変化を観察し，治療効果をとらえるにはどのようにすればよいか？」．社団法人日本リハビリテーション医学会監修：38-43，医学書院，2009.6
- 藪中良彦（分担執筆）：リハビリテーションにおける評価法ハンドブック，各論Ⅱ疾患別機能障害・重症度　5 SMTCP・GMFCS．赤居正美編著：213-215，医歯薬出版株式会社，2009.9
- 西村　敦，島　雅人（分担執筆）：シンプル理学療法学シリーズ　義肢装具学テキスト「頸部・体幹装具のチェックアウト」，161-172，南江堂，　2009.7.20.

【原著論文】

- 岩田　篤，濱田洋数，平田英嗣，平田裕子，牧之瀬一博，石倉　隆：セラピストが臨床診断する意義について考える．理学療法岡山，29，16 - 20，2009.
- 大和田猛・佐藤秀紀：地域保健福祉学分野の現状と課題.青森県立保健大学雑誌第９巻第２号,171-173, 2009.
- 境　隆弘，小柳磨毅，山形朋久，松尾高行，佐藤睦美，中田　研：スリングブリッジにおける後十字靭帯不全膝の脛骨後方変位の抑制と大腿二頭筋収縮．臨床バイオメカニクス，30 ，419-424, 2009.
- 中江徳彦，小柳磨毅，佐藤睦美，境　隆弘，中田　研：腹臥位での下腿支持ブリッジによる大腿四頭筋訓練が前十字靭帯不全膝の脛骨前方移動に及ぼす影響．臨床バイオメカニクス，30 ，425-430, 2009.
- 境　隆弘：膝十字靭帯再建術後のトレーニングに関する研究～膝関節の運動力学的分析からの考察．大阪電気通信大学大学院博士論文，2010.
- 吉本好延，大山幸綱，浜岡克伺，明崎禎輝，吉村　晋，野村卓生，佐野尚美，橋本豊年，佐藤　厚：在宅における脳卒中患者の転倒予測に関する臨床研究　入院中の身体機能の点から．理学療法科学，24（2），245-251，2009.
- 中尾聡志，野村卓生，明崎禎輝，山崎裕司，細川公子，宮野伊知郎，石田健司，谷　俊一:肥満児の身体能力特性　等尺性膝伸展筋力･片脚立位時間における検討．理学療法科学，24（4），543-547，2009.

- 西上智彦，榎　勇人，中尾聡志，野村卓生，奥埜博之，芥川知彰，若松志帆，石田健司, 谷　俊一:内側型変形性膝関節症における歩行時 lateral thrust と内側広筋，外側広筋の筋活動動態との関係．理学療法科学，24（4），517-521，2009.
- 吉本好延，野村卓生，明崎禎輝，佐藤　厚：精神疾患患者に対する行動科学を応用した運動療法導入の試み．理学療法学，36（5），287-294，2009.
- 明崎禎輝，川上佳久，平賀康嗣，野村卓生，佐藤　厚：非利き手の書字正確性を向上させる練習方法 なぞり書練習の有用性．理学療法科学，24（5），689-692，2009.
- 明崎禎輝，山崎裕司，松田司直，浜岡克伺，吉本好延，吉村　晋，野村卓生，佐藤　厚：軽度脳血管性認知症患者の歩行距離の増加を目的とした応用行動分析学的介入．理学療法ジャーナル，43（11），1017-1021，2009.
- 青田絵里, 浅田史成, 野村卓生, 伊藤健一: Physical Activity Scale for the Elderly（PASE）日本版の問題点に関する検証．甲南女子大学研究紀要，3，15-21，2009.
- 濱窪　隆，明崎禎輝，野村卓生，佐藤　厚：体幹回旋可動域測定における測定誤差の検討 検者内・検者間測定信頼性について．理学療法科学，25（1），29-32，2010.
- 濱窪　隆，明崎禎輝，平賀康嗣，野村卓生，佐藤　厚：客観的な体幹回旋可動域測定方法の考案．高知リハビリテーション学院紀要，11，19-22，2010.
- 明崎禎輝，野村卓生，山崎裕司，佐藤　厚：脳血管障害患者に対する床からの立ち上がり動作練習の効果．高知リハビリテーション学院紀要，11，23-26，2010.
- 東　大和生，明崎禎輝，野村卓生，佐藤　厚：小児喘息患者における教育現場での施策状況　教育委員会を対象とした調査研究．高知県理学療法，17，47-51，2010.
- 佐藤睦美，小柳磨毅，向井公一，境　隆弘，中江徳彦、木村佳記、吉田正樹：片脚立位での体幹傾斜が膝関節の力学的負荷に及ぼす影響. 臨床バイオメカニクス, 30 , 445-450, 2009.
- 木村佳記，小柳磨毅，中江徳彦，田中則子，佐藤睦美：後方へのレッグリーチ動作における支持脚の運動解析．臨床バイオメカニクス，30，451-456，2009.
- 天野　大，三山崇英，中田　研，神田秀之，下村和範，前　達雄，金本隆司，佐藤睦美，木村佳記，杉山恭二，史野根生：全身振動下トレーニングの健常人バランス向上効果．スポーツ傷害，15，15-17，2010.01.
- Fujiwara K, Kiyota N, Maekawa M, Kunita K, Kiyota T, Maeda K, Saccades and prefrontal hemodynamics in basketball players. International Journal of Sports Medicine, 30 (9) , 647-651, 2009.
- Fujiwara K, Kunita K, Furune N: Effect of vibration stimulation to neck extensor muscles on reaction time in various saccadic eye movements. International Journal of Neuroscience, 119 (10) , 1925-1940, 2009.
- Kiyota T, Fujiwara K, Toyama H, Kiyota N, Kunita K, Maeda K, Katayama M: Determination of disturbance parameters of forward floor translation for balance training to

prevent falling. Health and Behavior Sciences, 8 (1) , 9-16, 2009.

- Deng X, Kiyota N, Fujiwara K: Effects of brain activation with maintenance of neck flexion posture on the training-related changes in anti-saccade performance and related frontal function. Health and Behavior Sciences, 8 (1) , 17-26, 2009.
- 藤原勝夫，国田賢治，清田直恵，矢口智恵，黒川　望，片山睦基：頚部前屈周期運動後の眼球運動反応時間短縮効果．Health and Behavior Sciences, 7(2) , 74-78, 2009.

【総説】

- 石倉　隆：脳卒中の病態評価と解釈による理学療法士のゴール設定 - 慢性期．理学療法ジャーナル，44(2)，123 - 130，2010.
- 浅田史成，野村卓生，伊藤健一：メッツを用いると，どのような指導ができるのか．糖尿病ケア，5（6），88-92，2009.
- 野村卓生，伊藤健一，浅田史成，中尾聡志：ケアの？に理学療法士が答える！糖尿病療養援助誌上相談室　患者さんが「歩くと足がしびれる」と言います．このような患者さんが運動療法を行う際，足のしびれ以外にも気をつけるべきポイントはありますか？糖尿病ケア，5（10），1017-1020，2009.
- 小柳磨毅，　田中則子，佐藤睦美，中江徳彦，木村佳記，里田由美子，森田裕介，淵岡　聡:膝のスポーツ外傷･障害再発予防への理学療法の取り組み. 理学療法, 26(3), 417-424，2009.3.
- 中田　研，中村憲正，金本隆司，佐藤睦美，小柳磨毅，小柳好生，史野根生，吉川秀樹:スポーツ用装具を考える硬性装具を使用しない ACL 術後リハビリテーション. 臨床スポーツ医学 26(6)，699-707，2009.6.
- 小柳磨毅，小川卓也，森田裕介，野谷　優，木村佳記，佐藤睦美，境　隆弘，中江徳彦 : 運動器疾患の客観的評価と運動療法への展開．理学療法学，36(4)，194-198，2009.6.

【講演】

- 藪中良彦：臨床と研究の連携，行動発達研究会創立記念第 8 回研修会，タワーホール船越，行動発達研究会，2009.7.25
- 藪中良彦：小児理学療法の変遷とパラダイムシフト，第 6 回関西理学療法学生交流会，交流会テーマ「脳性まひを持つ児（者）の評価をめぐって～脳性まひの分類と評価についての動向～」，兵庫県民会館，日本理学療法学生連盟，2010.3.23
- 野村卓生：身体機能評価結果を生活習慣病患者への運動指導にどのように活用するか？　糖尿病多発神経障害の評価の実際とその活用．日本理学療法士協会内部障害理学療法研究部会　糖尿病理学療法研修会（大阪），大阪府堺市，2009．9．5.
- 野村卓生：今日からできる運動療法．高知県世界糖尿病デー公開講座，高知県高知

市，2009．11．14.

- 野村卓生：糖尿病運動療法教育の視える化．兵庫県理学療法士会健康増進部第 1 回研修会，兵庫県神戸市，2009．11．28.

【報告】

- 浅田史成，野村卓生，伊藤健一，久保田昌詞，大橋　誠：生活習慣病をふまえた運動指導方法の検証　無作為化比較研究．理学療法学，36（2），90-91，2009.
- 吉本好延，野村卓生，明崎禎輝，須藤浩一郎，須藤康彦，中尾聡志，若本由紀子，佐藤　厚：精神疾患患者の運動療法への参加を促進する行動科学的アプローチの効果．理学療法学，36（2），92-93，2009.
- 藤原　亮，中尾聡志，吉岡清加，竹内美幸，小松優子，吉岡和哉，榎　勇人，石田健司，谷　俊一，野村卓生：外来フォローが困難な肩関節可動域制限を呈する患者に対する作業療法の経験　入院時からの家庭における自主訓練指導．国立大学法人リハビリテーションコ・メディカル学術大会誌，30，36-38，2009.
- 西村　敦，松﨑瑛明，島　雅人他：e ラーニングにおける教員と学習者を繋ぐコーディネーターの役割．平成 21 年度文部科学省委託事業　専修学校教育重点支援プラン報告書.
- 奥田邦晴，安田孝志，島　雅人他：平成 21 年度　障害者スポーツ強化事業「特定競技要素強化支援事業」動作解析報告書．(財）日本障害者スポーツ協会，日本パラリンピック委員会.

【学会発表】

- 石倉　隆：パーキンソン症候群患者の歩行自立維持期間を規定する因子として臨床診断名が重要である．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009.5.
- 平田英嗣，三吉裕子，岩田　篤，石倉　隆：認知機能が Berg Balance Scale を用いた独歩自立度判断に及ぼす影響について．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009.5.
- 頓所幹子，細川洋行，原宗一郎，日谷拓也，飛田祥子，上原千佳，鎌田正司，石倉　隆：高次脳機能障害により難渋した脳卒中片麻痺患者―多角的かつ系統的にアプローチすることの重要性を経験した一症例―．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009.5.
- 進藤亜紀，中村　文，石倉　隆：音楽が精神機能に与える影響－精神機能低下を認めた患者の一事例を基に．第 9 回日本音楽療法学会，広島市，2009.5.
- 進藤亜紀，中村　文，石倉　隆：精神機能低下を認めた患者に対する音楽療法の一考察．第 17 回日本慢性期医療学会，浜松市，2009.6.
- 進藤亜紀，石倉　隆：当院における音楽療法の紹介と今後の課題－医療としての音

楽療法の確立を目指して．第 3 回日本音楽医療研究会，東京都，2009.6.

- 岩田　篤，濱田洋数，牧之瀬一博，平田英嗣，平田裕子，桐内壮栄，白岩直美，石倉　隆：慢性期リハビリテーションの目標達成を阻害する因子の抽出．第 16 回岡山県理学療法士学会，高梁市，2010.3.
- 中村　文，遠藤明良，森本寿代，石倉　隆：失語症者に対する集団療法の効果－「している挨拶」と「できる挨拶」に着目して．第 10 回岡山県言語聴覚士会学術集会，倉敷市，2010.3.
- 境　隆弘，小柳磨毅：脛骨の近位後面を支点としたブリッジ動作の筋力増強効果．第 64 回日本体力医学大会，新潟，2009.9.19.
- 境　隆弘，元田英一，鈴木康雄　他 2 名：筋骨格モデルを用いたブリッジ動作における脛骨後方引き出し力の検討. 生体医工学シンポジウム 2009, 千葉, 2009.9.18.
- 浅田史成，野村卓生，佐藤友則，高野賢一郎，坂本和志，横川朋子，明石實次，河村孝彦，久保田昌詞，大橋　誠：勤労男性の運動自己効力感に関する多施設共同研究（第 1 報）　年代別および運動習慣の有無別での比較検討．第 82 回日本産業衛生学会，福岡県福岡市，2009．5.
- 野村卓生，浅田史成，佐藤友則，高野賢一郎，坂本和志，横川朋子，明石實次，河村孝彦，久保田昌詞，大橋　誠：勤労男性の運動自己効力感に関する多施設共同研究（第 2 報）　運動指導前後での自己効力感の比較検討．第 82 回日本産業衛生学会，福岡県福岡市，2009．5.
- 上野将之，中尾聡志，池田幸雄，末廣　正，寺田典生，公文義雄，杉浦哲郎，杉本千鶴子，野村卓生，榎勇人，西上智彦，石田健司，谷俊一：骨格筋電気刺激が糖代謝に及ぼす影響．第 52 回日本糖尿病学会年次学術集会，大阪府大阪市，2009．5.
- 野村卓生，浅田史成，中尾聡志，伊藤健一，田上光男，宮下和幸，岡野理江子，良本佳代子，久保田昌詞，大橋　誠，野村　誠：2 型糖尿病患者における下肢筋力と筋量　非肥満者および軽度肥満者の比較検討．第 52 回日本糖尿病学会年次学術集会，大阪府大阪市，2009．5.
- 浅田史成，野村卓生，伊藤健一，田上光男，宮下和幸，岡野理江子，良本佳代子，久保田昌詞，大橋　誠，野村　誠：2 型糖尿病患者への運動療法教育に関する研究（第 1 報）短期教育入院症例に対する運動指導前後の Exercise Self-efficacy の検討．第 52 回日本糖尿病学会年次学術集会，大阪府大阪市，2009．5.
- 中尾聡志，吉岡和哉，西森　彩，上野将之，辻本真希，有働舞衣，桃原希世音，古川弘子，松井慶子，野村卓生，榎　勇人，石田健司，谷　俊一，岡田泰助：高知県における 2 型糖尿病児・肥満児に対する作業療法士の取り組み. 小児 2 型糖尿病・肥満児に対する理学療法士の関わり　サマーキャンプにおける運動指導効果の検討．第 52 回日本糖尿病学会年次学術集会，大阪府大阪市，2009．5.

- 吉岡和哉，中尾聡志，野村卓生，上野将之，西森　彩，辻本真希，有働舞衣，桃原希世音，古川弘子，松井慶子，岡田泰助，石田健司，谷　俊一，山田　孝，小林法一：第 52 回日本糖尿病学会年次学術集会，大阪府大阪市，2009．5.
- 浅田史成，野村卓生，鈴木沙織，藤本愛美，北口拓也，田上光男，宮下和幸，野村　誠，久保田昌詞，大橋　誠，伊藤健一：2 型糖尿病患者への効果的な運動療法教育に関する研究．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009．5.
- 野村卓生，浅田史成，中尾聡志，伊藤健一，淵岡　聡，奥田邦晴，田上光男，宮下和幸，野村　誠，久保田昌詞，大橋　誠：2 型糖尿病患者の下肢筋量と筋力の関係．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009．5.
- 青田絵里，浅田史成，野村卓生，伊藤健一：Physical Activity Scale for Elderly（PASE）日本語版の試作．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009．5.
- Tani T，Nomura T，Enoki H，Taniguchi S，Ikeuchi M，Ishida K：Maximum Voluntary Ventilation Testing as a Simple，Sensitive Measure to Monitor the Ventilatory Impairment in Cervical Spondylotic Myelopathy．SPINE ACROSS THE SEA 2009，Maui，Hawaii，2009．6.
- 清水康史，滝上祐美子，浅田史成，青田絵里，野村卓生，伊藤健一：電気刺激を用いた呼吸運動の補助が呼吸機能に及ぼす影響　ランダム化比較対照試験（第 1 報）．第 28 回臨床運動療法研究会，京都府京都市，2009．8.
- 藤藪麻友，久米真紀子，坂本郁子，千田亜香，青田絵里，浅田忠成，藤井宏匡，相田利雄，野村卓生，伊藤健一：高度肥満患者にも適応可能な新しい運動メニューの開発と効果の予備的検証. 第 24 回糖尿病セミナーおおさか, 大阪府大阪市, 2009. 9.
- 樋口由美，渡辺美鈴，大関知子，内藤泰男，暮石　渉，野村卓生，若林　緑，林　義孝：訪問型介護予防事業の実施状況およびその効果について．第 68 回日本公衆衛生学会総会，奈良県奈良市，2009．10.
- 青田絵里，浅田史成，野村卓生，伊藤健一：身体活動量評価としての PASE 日本版の問題点に関する研究．第 68 回日本公衆衛生学会総会，奈良県奈良市，2009．10.
- 野村卓生，浅田史成，中尾聡志，米山貴子，伊藤健一，田上光男，瀧　秀樹，岡野理江子，良本佳代子，久保田昌詞，大橋　誠，野村　誠：2 型糖尿病患者における多発性神経障害合併の有無が下肢筋量と筋力に与える影響. 第 57 回日本職業・災害医学会学術集会，大阪府高槻市，2009．11.
- 浅田史成，野村卓生，中尾聡志，伊藤健一，田上光男，瀧　秀樹，岡野理江子，良本佳代子，久保田昌詞，大橋　誠，野村　誠：2 型糖尿病患者に対するエクササイズガイド 2006 を利用した運動指導は Exercise Self-efficacy の上昇と維持に効果的である．第 57 回日本職業・災害医学会学術集会，大阪府高槻市，2009．11.
- 高野賢一郎，浅田史成，野村卓生，佐藤友則，坂本和志，川又華代，礒部美与，

内間康知，仁田靖彦，右田　寛，中山卓也，横川朋子，明石實次，久保田昌詞，大橋　誠：特定保健指導に関わる専門職および関連職者の運動指導 self-efficacy に関する多施設共同研究（第 1 報）．第 57 回日本職業・災害医学会学術集会，大阪府高槻市，2009．11．

- 浅田史成，野村卓生，高野賢一郎，佐藤友則，坂本和志，川又華代，礒部美与，内間康知，仁田靖彦，右田　寛，中山卓也，横川朋子，明石實次，久保田昌詞，大橋　誠：特定保健指導に関わる専門職および関連職者の運動指導 self-efficacy に関する多施設共同研究（第 2 報）　研修会前後での運動指導 self-efficacy の変化．第 57 回日本職業・災害医学会学術集会，大阪府高槻市，2009．11．
- 坂本和志，浅田史成，高野賢一郎，川又華代，礒部美与，仁田靖彦，中山卓也，佐藤友則，内間康知，右田　寛，野村卓生，本間浩樹：個別運動指導による運動セルフ・エフィカシーの変化と運動継続．第 57 回日本職業・災害医学会学術集会，大阪府高槻市，2009．11．
- 野村卓生，久保田昌詞，大橋　誠，浅田史成，佐藤友則，高野賢一郎，横川朋子，坂本和志，明石實次，河村孝彦：産業保健分野における理学療法士が行う運動指導効果の検証　運動指導前後での Exercise Self-Efficacy の比較検討．生活環境支援理学療法研究部会第 1 回学術集会セミナー，大阪府大阪市，2010．2．
- 明﨑禎輝，野村卓生，山﨑裕司：脳血管障害患者における麻痺側下肢筋力評価の重要性　歩行速度への関連．第 23 回高知県理学療法学会，高知県須崎市，2010．3．
- 加藤直樹，鎌田理之，橋田剛一，佐藤睦美，井上　悟，須貝文宣：クレアチン・キナーゼ上昇を示したギラン・バレー症候群における要因、経過の検討．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009.5.
- 橋田剛一，佐藤睦美，井上　悟，須貝文宣，貴島晴彦：髄腔内バクロフェン治療(ITB)後の理学療法　歩行可能な症例に対する評価とアプローチ．第 44 回日本理学療法学術大会，東京都，2009.5.
- 木村佳記，小柳磨毅，田中則子，小川卓也，中江徳彦，佐藤睦美：Resisted backward leg reach における膝関節の関節間力．第 64 回日本体力医学会大会，新潟県，2009.9
- Fujiwara K, Maeda K, Tomita H, Kiyota N, Yaguchi C: Effects of initial standing positions before transient floor translation on contingent negative variation of brain potential. 19th International Society for Posture and Gait Research, Bologna, Italy, 2009.6.
- 伊禮まり子，藤原勝夫，清田直恵，前川真姫：床振動時の姿勢制御の適応に伴う視覚誘発電位の変化．日本健康行動科学会第８回学術大会，大阪，2009.10.
- 藤原勝夫，前田　薫，清田直恵，矢口智恵，冨田秀仁，開田千鶴：床移動外乱に伴う前頭野の EEG 活動と姿勢応答に対する初期立位位置の影響．第 39 回日本臨床神経生理学会学術大会，北九州，2009.11.

- 島　雅人，奥田邦晴，南野博紀ほか：知的障害者陸上競技における動作解析の有用性に関する研究-スタート動作の解析結果より-．第 19 回日本障害者スポーツ学会，愛知 2009.12.13.
- 片岡正教，奥田邦晴，島　雅人他：障害者陸上競技におけるハイスピードカメラを用いた動作解析の有用性-2009 アジアユースパラゲームズにおいて-．第 19 回日本障害者スポーツ学会，愛知，2009. 12.13.
- 川﨑　純，奥田邦晴，島　雅人他：聴覚障害スキー選手の平衡機能障害が滑走動作に及ぼす影響について．第 19 回日本障害者スポーツ学会，愛知，2009. 12.13.
- 木村大輔，奥田邦晴，島　雅人他：車いすテニス選手におけるスポーツ・特に肩関節障害について．第 19 回日本障害者スポーツ学会，愛知，2009. 12.13.
- 上田絵美, 奥田邦晴, 島　雅人他 : ろう者テニス選手への 3 次元動作解析の有用性. 第 19 回日本障害者スポーツ学会，愛知，2009. 12.13.

【社会貢献】

1. 府・市等の委員会への参画活動一覧

- 石倉　隆：倉敷脳卒中連携の会世話人.

2.　地域に密着した学習支援活動（社会人向けの公開講座など）一覧

- 石倉　隆：理学療法士は Mr. Brain でなければならない．大学出前講座，尼崎小田高校，2010.12.
- 野村卓生：上級学校を知る医療リハビリテーション分野．出前講座 1 日岡豊大学講師．高知県立岡豊高校，高知県南国市，2010．3.
- 今井公一：理学療法の技術を学ぶ　県立広島大学　2010．10.

【所属学会・学会認定資格・学会役員等】

- 石倉　隆: 日本リハビリテーション医学会, 日本神経学会, 日本神経治療学会,　日本臨床神経生理学会，Movement Disorder Society，保健医療学学会（機関誌編集委員長），日本理学療法士協会（学術集会査読者，座長）.
- 佐藤秀紀：日本保健福祉学会（理事）, 日本保健福祉学会（学術誌編集委員）, 日本社会福祉学会（査読委員）, 日本老年社会科学学会（査読委員）
- 境　隆弘：一般社団法人アスリートケア（理事甲子園高校野球メディカルサポート事業）,日本理学療法士協会，日本体力医学会，日本臨床バイオメカニクス会
- 藪中良彦：日本理学療法士協会（脳性麻痺診療ガイドライン策定委員），日本リハビリテーション医学会（脳性麻痺リハビリテーションガイドライン策定協力委員），JICA 医療技術スタッフ錬成コース講師，2010.1.21，1.28，3.15，3.17，大阪府理

学療法士会（障害児保健福祉部部長），日本ボバース研究会

- 野村卓生：日本理学療法士協会（内部障害理学療法診療ガイドライン代謝班作業部会作業委員，内部障害理学療法研究部会糖尿病研修会大阪事務局），日本糖尿病学会，日本公衆衛生学会，日本衛生学会，日本産業衛生学会，日本職業災害医学会，AmericanPublic Health Association，International Commission on Occupational Health，日本内分泌学会，日本呼吸ケアリハビリテーション学会，日本心臓リハビリテーション学会，日本行動療法学会，全国大学理学療法学研究会，理学療法の医学的基礎研究会，運動疫学研究会，日本糖尿病療養指導士認定機構（日本糖尿病療養指導士），第 49 回近畿理学療法学術大会（演題査読，一般演題　保健・健康増進領域　座長，兵庫県神戸市，2009．11.），
- 今井公一：日本理学療法士協会
- 佐藤睦美：日本理学療法士協会（学術集会査読者，座長），日本ペイン・クリニック学会，日本体力医学会，日本臨床バイオメカニクス学会，関西テニス協会医事委員（メディカルチェック，大会サポート），一般社団法人アスリートケア（理事）
- 清田直恵：Society for Neuroscience，日本臨床神経生理学会，日本生理人類学会，日本健康行動科学会，日本理学療法士協会
- 中平剛志：日本理学療法士協会，大阪府理学療法士協会（学術局新人教育部部員）
- 島　雅人：日本理学療法士協会，大阪府理学療法士協会（学術局　新人教育部部員）財団法人日本障害者スポーツ協会　日本パラリンピック委員会（平成 21 年度障害者競技スポーツ強化事業「特定競技要素強化支援事業」動作解析指導員），平成 21 年度障害者スポーツ特別振興事業　「次世代選手育成強化事業」東京 2009 アジアユースパラゲームズにおける陸上競技動作解析委員），NPO 法人スペシャルオリンピックス日本（バスケットボール認定コーチ），アスリートケア研究会，日本障害者スポーツ学会

【国際交流】

- 藪中良彦： JICA 医療技術スタッフ錬成コース　ドミニカ共和国・ベトナム・カンボジア研修生受入れ，2010.1.21，1.28，3.15，3.17

【学位取得・研究業績に対する受賞】

- 境　隆弘：博士（工学），膝十字靭帯再建術後のトレーニングに関する研究～膝関節の運動力学的分析からの考察．　2010．3.11.
- 今井公一：修士（人間科学）　地域高齢者に対する機能維持を目的とした運動支援の効果　2009.３．20.